

# 1)案内

光円寺 みんなで 境内の剪定 清掃奉仕

十月十五日(土) 午前九時～十一時 永代経会前の清掃です。

光円寺 パソコン教室 初歩でも、ハイレベルでも個別指導 参加者募集

十月十八日(火) 午前十時～ 参加費五百円 パソコン持ち込み

光円寺 選択本願念仏集

十月二十一日(金) 午後七時三十分～ 講師 玉光真人さん

光円寺 定例 同朋会 親鸞さんの書かれた手紙。唯信鈔文意

十月二十八日(金) 午後二時～四時

光円寺 山の家 新月満月の会

新月：十月二十八日(金) 十月は月齢1です 十一月二十五日(金)

満月：十月十二日(月)・十一月十一日(金) いずれも要連絡

光円寺 第一回 帰敬式学習会

十月二十三日(日) 午後七時～九時 浄土真宗の基礎学習会です。

光円寺 秋季 永代経会

十月十六日(日) 午前十一時半～お斎(昼食)

午後一時～お勤め法話 午後七時半～お勤め座談

講師 山内小夜子さん(京都在住 僧侶 真宗大谷派宗務所職員)

なむあみだぶつと私なむあみだぶつと高木顕明

光円寺 門徒親睦旅行

十一月二十日(日) 本山 本願寺音楽法要と親鸞聖人ご旧跡

午前七時：出発 \*参加者募集中 申込は、世話人さんかお寺まで

## 編集後記

先日、姜尚中さんを迎えての講演会を「デモクラテック・スクール・まっくらくるすけ」の主催で開催しました。デモクラシーについて話は多岐にわたり、民主主義は思想、制度、運動としてあるが、市民は民主主義を監視していかなければならない、又具体的な生活の場で生きていなければならないと。戦後、与えられた民主主義を自分のものにして行くこととする動きがあった。それは自分たちが合意形成し采配する実践。人が自由にのびやかに生活していく。そんなアイテムが「デモクラシー」だと感じたことです。大きなデモクラシーと小さなデモクラシーというこ

とがあつて、公論が大切。その公論を我々市民が作る。その市民とは、論議する人、対等の立場で議論を尽くす人で、それが世論。メディアによつて作られるものではない。小さなデモクラシーというのは「自分」で、いかに「自分自身」が民主化された生き方を願ひ・望み・表現しようとしているか、『内なる自分との対話』が大事。システムだけでは呑みこまれてしまう。そんなこんなでちゃんと話しあつていふことが大切なんやな〜! (明)

今月も入りきらない情報があふれてしまいました。次回に。夏の終わり、初めて姫路の 戦争体験を語り継ぎ平和を守る集い」に参加し、姫路空襲を体験された方と繋がりました。年間を通して学校などでお話しされています。

戦時中はもちろん、敗戦後も私たちは何と何といふ目にあつてきたのか、戦争は終わつたように見えて実は、突然爆弾が落ちるみたいに、米国や国や企業の横暴に辛い目にあわされて来た人たちがあつた。日本中にある米軍基地、公害、鉱毒、飛行場建設、食品汚染、薬害：きりががない。その人たちは本当のことが分かつていたんだなあと思います。原発事故で日本中が東京電力と国の被害者になりました。もう日本中、放射能数値は3倍。イラクより高い。謙仲監督に聞いてびっくり。食品規制値は暫定とかであつたという間に何十倍にも跳ね上がり、基準値以下だから出荷OKと。。。でもには汚染のないものを紹介できます。千葉の成田では農業グループが連携して東電と市に申し入れを行ったそうです。市民が何をすべきなのか教えられます。いのちに対する暴力を目的にしたりする時宗教者としてどうするのが問われ悩みます。あつたという間に自分の限界を見ることに。。。急仏こそがすえとおりたる大慈悲心こそ何だろう。わからない。。。たださつという念仏があることがありがたい。結果ではなく方向を定めて、淡々と。如來するものに呼応して、生きよと。

東京では頻繁に梁しそうな「デモ」が起きています。音楽や扮装をして、アートな感じ。デモは世界で民意の表現として認められ、政治に影響を与えます。日本ではデモは特別なことのように思われてしまつてゐるから、多くの人は参加を躊躇し、民意を表現する手段を奪われている。ただ新聞TVの操作された情報を受け取り、それを自分の意見とするだけ。だから政治は糺されない。責任は私たちにあるんだな。。。 (惟)